



コロナの影響で人々の生活が一変し、感染予防のためにマスクや消毒が欠かせなくなりました。教室内でも三密を避けた講習スタイルにしていかなければなりません。そこで、飛沫感染予防に効果的なフェイスシールドを作りましょう。シールドの上部には、好きなイラストや文字を入れることができます。また、留め具がプラスチックになっているので、息苦しいときはシールドを上にあげる事も出来ます。

## 1. シールドの上部に使うイラスト検索

① インターネットのアプリを起動します。

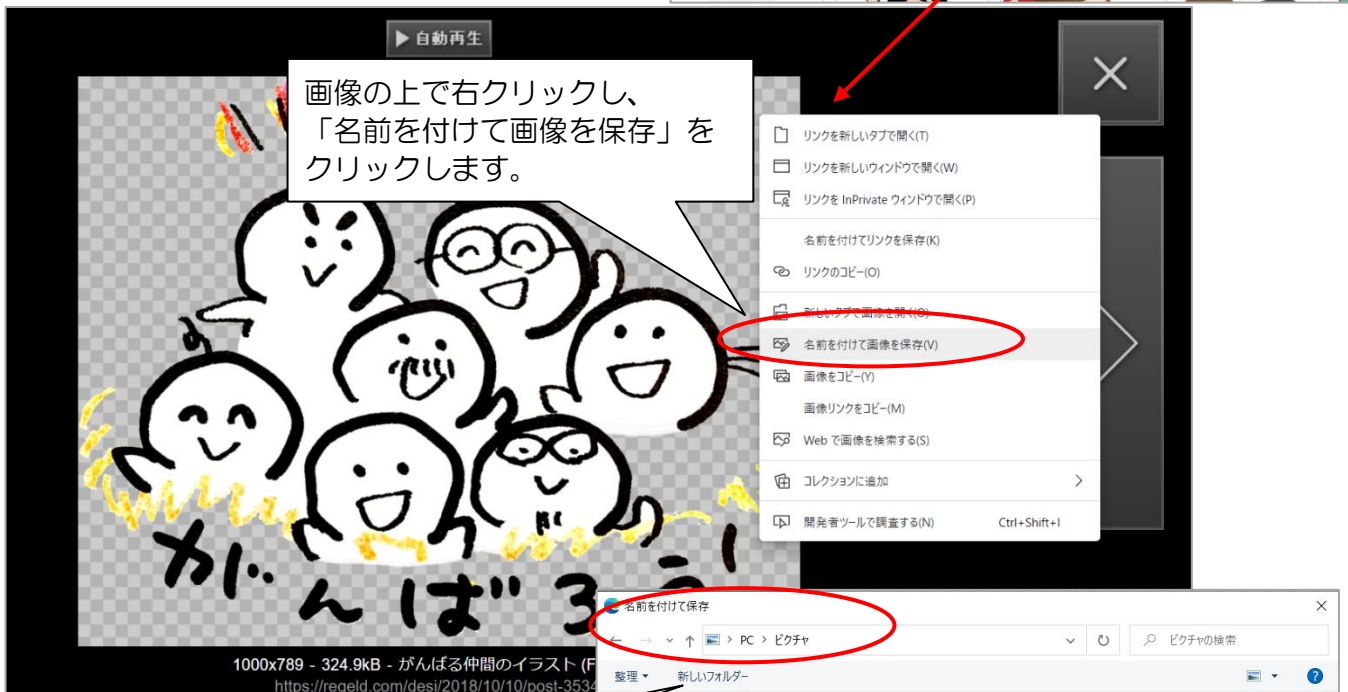
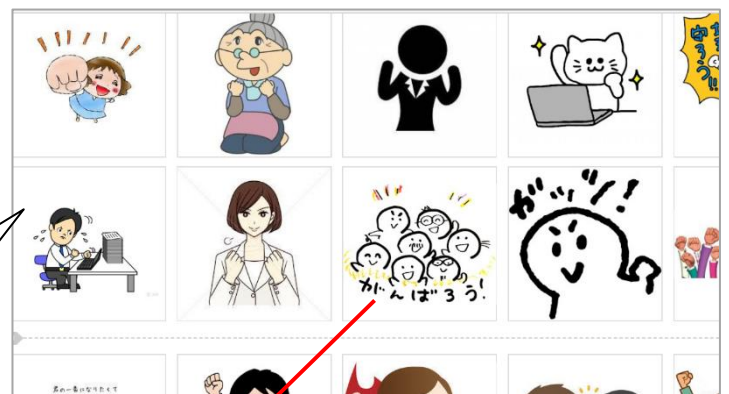
② Yahooなどの検索画面で、画像の文字をクリックし、お好みのイラストの文字を入力後、検索します。

※クリスタルちゃんをご希望の方は、データをお渡します(^\_^)

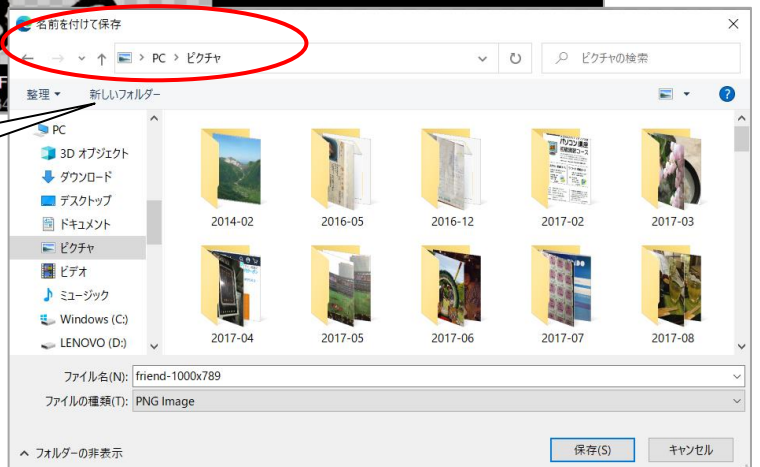


③ 出て来たイラスト一覧から一つ選んでクリックし、画面が大きくなったら右クリックして、名前を付けて保存をクリック。保存場所は、ピクチャの中に保存しましょう。

イラスト一覧が表示されるので、好きなイラストをクリックします。



保存場所は、ピクチャの中に保存しましょう。たくさんイラストを保存するときは、新しいフォルダーを作って入れておきます。

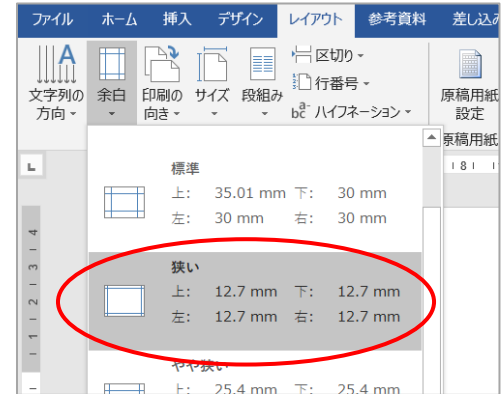
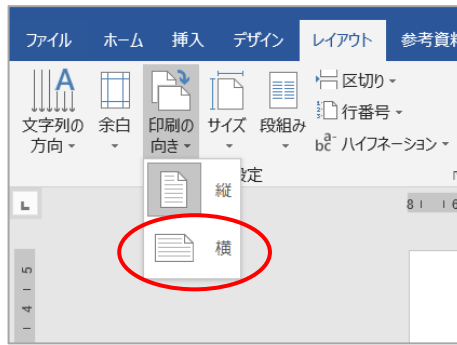




## 2. フェイスシールドの上部の帯を作成します。

① ワードを起動して、「レイアウト」タブ（「ページレイアウト」タブ）より、下記の設定をします。

印刷の向き：横  
余白：狭い



② 「挿入」タブより、8行1列の表を挿入し、サイズを下記のように設定します。

表のサイズ変更は、表ツールの「レイアウト」タブの「セルのサイズ」より変更します。

表の幅：260mm  
1・3・5・7行目 高さ：30mm



③ 奇数行に塗りつぶしの色を入れ、中央に文字を入れます。インターネットから取込んだイラストも挿入し、4枚のフェイスシールドの帯を作ります。

④ 実際に使用するのは4つのうちの1つになります。はさみで切り取ってどの帯がいいか決めてください。



## 3. ラミネートシールでフェイスシールドを作ります。

① ラミネートフィルムに作成した帯を挟んで、ラミネートします。

② お渡ししているフェイスシールドの型紙をはさみで切り、型紙に合わせてラミネートフィルムも切ります。

③ お渡ししている、26.5cmのラミネートフィルムに隙間テープを貼ります。

④ 型紙に表示されている通りに、目打ちでボタンの穴をあけます。

⑤ 帯を挟んだフィルム、ゴムテープ、隙間テープを貼ったフィルムの順番にボタンの突起を通して、相手側のボタンをはめ込んだら出来上がりです。

